

## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成27年1月29日

上場会社名 SBIホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8473 URL <http://www.sbigroup.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 北尾 吉孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 森田 俊平 TEL 03-6229-0100

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	174,265	△1.7	53,440	35.3	49,549	33.4	31,827	51.1	35,490	75.8	54,649	51.2
26年3月期第3四半期	177,210	59.0	39,508	245.4	37,154	281.4	21,062	354.7	20,185	-	36,139	370.8

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第3四半期	163	92	151	45
26年3月期第3四半期	93	25	93	25

(注) 平成26年3月期第3四半期の親会社の所有者に帰属する四半期利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため「-」と記載しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,238,509	426,726	376,483	11.6				
26年3月期	2,875,304	388,463	325,631	11.3				

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	-	0.00	-	20.00	20.00	00
27年3月期	-	0.00	-			
27年3月期(予想)				25.00	25.00	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成27年3月期(予想)の期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 記念配当5円00銭(創業15周年記念配当)

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

当企業グループが展開する投資・証券関連事業をはじめとする金融事業全般は、その特性上、株式市場等の変動要因による影響が極めて大きいため、業績予想の開示は行っておりませんが、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な業績予想が可能となった場合には、速やかにその開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

詳細は添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期3Q	224,561,761株	26年3月期	224,561,761株
27年3月期3Q	8,053,123株	26年3月期	8,078,743株
27年3月期3Q	216,502,408株	26年3月期3Q	216,458,833株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。また、この説明会で配布した資料、動画等につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成27年1月29日（木）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
3. 要約四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(6) 要約四半期連結財務諸表注記 .....	10
営業収益 .....	10
重要な後発事象 .....	10

※ 本第3四半期決算短信の添付資料においては、第3四半期連結会計期間を「第3四半期」、第3四半期連結累計期間を「第3四半期累計」、前連結会計年度を「前期」と記載しております。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計の経営成績につきましては、営業収益が174,265百万円(前年同期比1.7%減少)、営業利益は53,440百万円(同35.3%増加)、税引前四半期利益は49,549百万円(同33.4%増加)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は35,490百万円(同75.8%増加)となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

	営業収益			税引前四半期利益		
	前第3四半期 累計	当第3四半期 累計		前第3四半期 累計	当第3四半期 累計	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金融サービス事業	109,030	119,817	9.9	28,475	53,584	88.2
アセットマネジメント事業	59,022	43,206	(26.8)	12,945	2,286	(82.3)
バイオ関連事業	2,139	1,605	(25.0)	(1,332)	(2,360)	—
計	170,191	164,628	(3.3)	40,088	53,510	33.5
その他	8,150	10,286	26.2	2,289	1,415	(38.2)
消去又は全社	(1,131)	(649)	—	(5,223)	(5,376)	—
連結	177,210	174,265	(1.7)	37,154	49,549	33.4

(%表示は対前年同期増減率)

(金融サービス事業)

証券関連事業、銀行業、保険事業を中核とした多種多様な金融関連事業及び金融商品等の情報提供に関する事業を行っております。

当第3四半期累計における営業収益は、119,817百万円(前年同期比9.9%増加)、税引前四半期利益は53,584百万円(同88.2%増加)となりました。

(アセットマネジメント事業)

国内外のIT、バイオ、環境・エネルギー及び金融関連のベンチャー企業等への投資に関する事業や、現地有力パートナーとの提携等による海外金融サービス事業を行っております。

当第3四半期累計における営業収益は、43,206百万円(同26.8%減少)、税引前四半期利益は2,286百万円(同82.3%減少)となりました。当事業の営業収益は、主に海外金融サービス事業及び営業投資有価証券から生ずる収益であり、公正価値の変動額も含まれております。なお、当事業の業績には、投資育成等のために取得した企業等のうち支配していると認められる企業を連結しているため、同企業の業績が含まれております。

(バイオ関連事業)

生体内に存在するアミノ酸の一種である5-アミノレブリン酸(ALA)(※)を活用した医薬品・健康食品・化粧品の開発・販売や、がん及び免疫分野等における抗体医薬・核酸医薬の研究開発に関する事業を行っております。

当第3四半期累計における営業収益は、1,605百万円(同25.0%減少)、税引前四半期利益は2,360百万円の損失(前年同期は1,332百万円の損失)となりました。

(※)5-アミノレブリン酸(ALA)とは、体内のミトコンドリアで作られるアミノ酸で、ヘムやシトクロムと呼ばれるエネルギー生産に関与するたんぱく質の原料となる重要な物質ですが、加齢に伴い生産性が低下することが知られています。ALAは、焼酎粕や赤ワイン、かいわれ大根等の食品にも含まれるほか、植物の葉緑体原料としても知られています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は3,238,509百万円となり、前期末の2,875,304百万円から363,205百万円の増加となりました。また、資本は前期末に比べ38,263百万円増加し、426,726百万円となりました。

なお、当第3四半期末の現金及び現金同等物残高は396,226百万円となり、前期末の276,221百万円から120,005百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、71,481百万円の収入（前第3四半期累計は117,152百万円の収入）となりました。これは主に、「営業債権及びその他の債権の増減」が55,740百万円の支出となった一方で、「税引前四半期利益」が49,549百万円、「営業債務及びその他の債務の増減」が49,455百万円及び「証券業関連資産及び負債の増減」が32,798百万円の収入となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、60,699百万円の収入（前第3四半期累計は5,311百万円の収入）となりました。これは主に、「投資有価証券の取得による支出」が16,819百万円となった一方で、「投資有価証券の売却及び償還による収入」が43,121百万円及び「子会社の売却による収入」が25,770百万円となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、23,921百万円の支出（前第3四半期累計は40,519百万円の収入）となりました。これは主に、「長期借入による収入」と「長期借入金返済による支出」の純支出が9,242百万円及び「社債の発行による収入」と「社債の償還による支出」の純支出が13,248百万円となったこと等によるものであります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(IFRSにより要求される会計方針の変更)

当企業グループが要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の新たに適用する基準を除き、前期の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当企業グループは、第1四半期会計期間より以下の基準を適用しております。これらについては、要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

基準書及び解釈指針	新設・改訂の概要
IFRS第10号 連結財務諸表	
IFRS第12号 他の企業への関与の開示	投資企業の定義の明確化及び投資先に対する投資の測定方法
IAS第27号 個別財務諸表	
IAS第32号 金融商品：表示	金融資産と金融負債の相殺表示の要件の明確化及び適用指針の追加
IAS第36号 資産の減損	非金融資産の回収可能価額の開示
IFRIC第21号 賦課金	賦課金に係る負債認識の明確化

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前期末 (2014年3月31日)	当第3四半期末 (2014年12月31日)
	百万円	百万円
<b>資産</b>		
現金及び現金同等物	276,221	396,226
営業債権及びその他の債権	336,206	337,438
証券業関連資産		
預託金	935,497	1,202,087
信用取引資産	352,675	306,446
その他の証券業関連資産	451,321	501,019
証券業関連資産計	1,739,493	2,009,552
その他の金融資産	30,593	23,401
営業投資有価証券	127,365	118,450
その他の投資有価証券	49,234	30,418
持分法で会計処理されている投資	39,820	47,228
投資不動産	33,195	19,241
有形固定資産	11,826	11,178
無形資産	196,438	203,312
その他の資産	26,513	40,499
繰延税金資産	8,400	1,566
資産合計	2,875,304	3,238,509
<b>負債</b>		
社債及び借入金	440,112	365,311
営業債務及びその他の債務	53,503	99,352
証券業関連負債		
信用取引負債	186,806	140,195
有価証券担保借入金	211,671	309,443
顧客からの預り金	492,159	636,050
受入保証金	439,927	559,379
その他の証券業関連負債	287,350	275,582
証券業関連負債計	1,617,913	1,920,649
顧客預金	302,314	361,556
未払法人所得税	10,362	9,229
その他の金融負債	38,015	34,746
その他の負債	15,767	15,320
繰延税金負債	8,855	5,620
負債合計	2,486,841	2,811,783
<b>資本</b>		
資本金	81,681	81,681
資本剰余金	152,725	150,569
自己株式	(5,140)	(5,137)
その他の資本の構成要素	16,225	38,260
利益剰余金	80,140	111,110
親会社の所有者に帰属する持分合計	325,631	376,483
非支配持分	62,832	50,243
資本合計	388,463	426,726
負債・資本合計	2,875,304	3,238,509

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
要約四半期連結損益計算書

	前第3四半期累計 (自2013年4月1日 至2013年12月31日)	当第3四半期累計 (自2014年4月1日 至2014年12月31日)
	百万円	百万円
営業収益	177,210	174,265
営業費用		
営業原価	(47,540)	(41,256)
金融費用	(14,201)	(12,068)
販売費及び一般管理費	(71,128)	(67,793)
その他の費用	(5,064)	(4,951)
営業費用合計	(137,933)	(126,068)
持分法による投資利益	231	5,243
営業利益	39,508	53,440
その他の金融収益・費用		
その他の金融収益	459	261
その他の金融費用	(2,813)	(4,152)
その他の金融収益・費用合計	(2,354)	(3,891)
税引前四半期利益	37,154	49,549
法人所得税費用	(16,092)	(17,722)
四半期利益	21,062	31,827
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	20,185	35,490
非支配持分	877	(3,663)
四半期利益	21,062	31,827
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	93.25	163.92
希薄化後(円)	93.25	151.45

要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期累計 (自2013年4月1日 至2013年12月31日)	当第3四半期累計 (自2014年4月1日 至2014年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	21,062	31,827
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	1,015	(51)
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	14,062	22,873
税引後その他の包括利益	15,077	22,822
四半期包括利益	36,139	54,649
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	35,640	57,345
非支配持分	499	(2,696)
四半期包括利益	36,139	54,649



(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期累計(自2013年4月1日 至2013年12月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金	合計	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2013年4月1日残高	81,668	160,550	(5,117)	6,196	60,002	303,299	57,236	360,535
四半期利益	—	—	—	—	20,185	20,185	877	21,062
その他の包括利益	—	—	—	15,455	—	15,455	(378)	15,077
四半期包括利益合計	—	—	—	15,455	20,185	35,640	499	36,139
新規普通株式の発行	13	13	—	—	—	26	—	26
転換社債型新株予約権付社債 の発行	—	1,632	—	—	—	1,632	—	1,632
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	125	125
剰余金の配当	—	—	—	—	(2,170)	(2,170)	(2,058)	(4,228)
自己株式の取得	—	—	(55)	—	—	(55)	—	(55)
自己株式の処分	—	1	32	—	—	33	—	33
支配喪失を伴わない子会社に 対する所有者持分の変動	—	(7,423)	—	—	—	(7,423)	7,414	(9)
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	(973)	973	—	—	—
2013年12月31日残高	81,681	154,773	(5,140)	20,678	78,990	330,982	63,216	394,198

当第3四半期累計(自2014年4月1日 至2014年12月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の構 成要素	利益 剰余金	合計	非支配 持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2014年4月1日残高	81,681	152,725	(5,140)	16,225	80,140	325,631	62,832	388,463
四半期利益	—	—	—	—	35,490	35,490	(3,663)	31,827
その他の包括利益	—	—	—	21,855	—	21,855	967	22,822
四半期包括利益合計	—	—	—	21,855	35,490	57,345	(2,696)	54,649
募集新株予約権の発行	—	113	—	—	—	113	—	113
連結範囲の変動	—	301	—	—	—	301	(6,437)	(6,136)
剰余金の配当	—	—	—	—	(4,340)	(4,340)	(5,459)	(9,799)
自己株式の取得	—	—	(25)	—	—	(25)	—	(25)
自己株式の処分	—	1	28	—	—	29	—	29
支配喪失を伴わない子会社に 対する所有者持分の変動	—	(2,571)	—	—	—	(2,571)	2,003	(568)
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	180	(180)	—	—	—
2014年12月31日残高	81,681	150,569	(5,137)	38,260	111,110	376,483	50,243	426,726

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期累計 (自2013年4月1日 至2013年12月31日)	当第3四半期累計 (自2014年4月1日 至2014年12月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	37,154	49,549
減価償却費及び償却費	8,518	8,729
持分法による投資利益	(231)	(5,243)
受取利息及び受取配当金	(50,124)	(47,401)
支払利息	17,015	16,220
営業投資有価証券の増減	(3,262)	13,601
営業債権及びその他の債権の増減	96,904	(55,740)
営業債務及びその他の債務の増減	61,053	49,455
証券業関連資産及び負債の増減	21,111	32,798
顧客預金の増減	(98,378)	18,533
その他	(2,181)	(27,262)
小計	87,579	53,239
利息及び配当金の受取額	49,484	50,140
利息の支払額	(18,202)	(15,805)
法人所得税の支払額	(1,709)	(16,093)
営業活動によるキャッシュ・フロー	117,152	71,481

	前第3四半期累計 (自2013年4月1日 至2013年12月31日)	当第3四半期累計 (自2014年4月1日 至2014年12月31日)
	百万円	百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	(3,821)	(3,459)
投資有価証券の取得による支出	(7,330)	(16,819)
投資有価証券の売却及び償還による収入	15,667	43,121
子会社の取得による支出	(2,057)	(199)
子会社の売却による収入	2,896	25,770
貸付による支出	(3,417)	(2,027)
貸付金の回収による収入	5,260	2,045
その他	(1,887)	12,267
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,311	60,699
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	18,400	8,651
長期借入による収入	10,200	41,827
長期借入金の返済による支出	(17,308)	(51,069)
社債の発行による収入	99,827	29,883
社債の償還による支出	(65,470)	(43,131)
株式の発行による収入	26	—
非支配持分からの払込みによる収入	62	179
投資事業組合等における非支配持分からの出資受 入による収入	555	1,755
配当金の支払額	(2,160)	(4,319)
非支配持分への配当金の支払額	(529)	(430)
投資事業組合等における非支配持分への分配金支 払額	(2,049)	(5,043)
自己株式の取得による支出	(55)	(25)
非支配持分への子会社持分売却による収入	119	114
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(145)	(941)
その他	(954)	(1,372)
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,519	(23,921)
現金及び現金同等物の増減額	162,982	108,259
現金及び現金同等物の期首残高	133,362	276,221
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	6,887	14,650
売却目的保有資産への振替	—	(2,904)
現金及び現金同等物の四半期末残高	303,231	396,226

(5) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表注記  
営業収益

	前第3四半期累計 (自2013年4月1日 至2013年12月31日)	当第3四半期累計 (自2014年4月1日 至2014年12月31日)
	百万円	百万円
営業収益		
金融収益		
受取利息(注)1	48,227	46,788
受取配当金	302	275
FVTPLの金融資産から生ずる収益	13,365	(4,109)
トレーディング損益	10,127	11,972
金融収益合計	72,021	54,926
役務の提供等による収益	79,342	73,212
子会社株式の売却益(注)2	85	17,072
その他の収益	25,762	29,055
営業収益合計	177,210	174,265

- (注) 1. 金融収益の受取利息は、償却原価で測定される金融資産から生ずるものであります。  
2. 当期の子会社株式の売却益は、主にSBIモーゲージ株式会社の売却によるものであります。

#### 重要な後発事象

当社は、英国プルデンシャルグループ傘下の日本法人であるピーシーエー生命保険株式会社(以下、「ピーシーエー生命」という。)の株式取得に向けた手続き等を進めてまいりましたが、金融庁より保険業法第271条の10第1項に基づく保険主要株主認可を受領し、ピーシーエー生命の全株式を当企業グループが取得することになりました。

(1) 子会社化の理由

当企業グループはグループ戦略の一環として、以前より生命保険事業への再参入を検討しており、ピーシーエー生命の子会社化によって日本で生命保険事業をスタートするための貴重な機会を得ることができると判断したためであります。

(2) 株式取得の相手先会社の名称

Prudential Corporation Holdings Limited

(3) 取得する会社の名称及び事業内容

- 1) 会社の名称：ピーシーエー生命保険株式会社
- 2) 事業内容：保険業

(4) 取得株式数、取得対価及び取得後の所有株式数等

- 1) 取得株式数：1,480,000株(議決権の数：1,480,000個)
- 2) 取得対価：85百万米ドル(17百万米ドルの条件付対価を含む)

※条件付対価は将来の一定期間における責任準備金の戻入額に応じて、1,987百万円(17百万米ドルを売主と合意済の為替レートで換算)を上限として決定されます。なお、条件付対価は時間的価値を考慮して算定されます。

- 3) 取得後の所有株式数等：1,480,000株(議決権の数：1,480,000個)、議決権所有割合：100%

(5) 支配獲得予定日

2015年2月5日